

三重建資RC四試 3883 号  
受付 2020年11月04日  
報告 2020年11月10日

三重県津市安濃町戸島225番地

株式会社 安芸砂利 殿

国土交通省中部地方整備局 認知

〒510-0834

三重県四日市市ときわ1丁目2番40号

TEL (059)354-3706

FAX (059)354-3736

一般社団法人 三重県建設資材試験センター

四日市試験場

承認署名者 主任 中村 尚子



## 試験報告書

さきに、ご依頼のありました持込試料(骨材)のアルカリシリカ反応性試験の結果を、下記のとおり御報告申し上げます。

1,	試料名	陸砂 ✓		
2,	依頼者	安濃川流域 花崗岩を主とする ✓		
	指定項目		採取場所	株式会社 安芸砂利 砂利工場
			採取日	2020年11月02日
3,	試験項目	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)		
4,	試験日	2020年11月04日 ~ 2020年11月10日 ✓		
5,	試験結果	無害 ✓		

注) 上記1、2の項目については、依頼書の内容より記入しました。

全国生コンクリート工業組合連合会認定試験項目

(1/2)

適合



## 1, 試験結果

試料	繰り返し	アルカリ濃度減少量 Rc (mmol/L)	溶解シリカ量 Sc (mmol/L)	
			吸光光度法	質量法
陸砂	1	43	22	----
	2	42	23	----
	3	44	22	----
	平均値	43 ✓	22 ✓	----

## 2, 試験方法

JIS A 1145 : 2017 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)による

備考 ; 吸光光度法で使用した測定機器 日立U-3900形分光光度計

## 3, 骨材のアルカリシリカ反応性の判定

骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、測定項目における定量値の平均値を用いて行うものとし、次による。

a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を”無害”と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を”無害でない”と判定する。

b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を”無害”と判定する。

c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合は判定しない。

以上